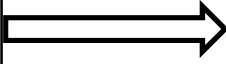
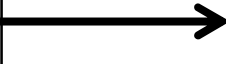



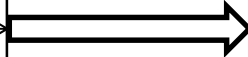
4. 具体的な改革の取組み

(3) 組織活力の向上 ① 自律的な改革を支える体制の構築 (i) マンパワーを最大限発揮できる組織人員体制の構築

項目名	取組内容	担当部局・室	取組み状況	今後の予定(工程)		備考
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	
将来を見据えた組織人員体制の検討 (本文P62)	将来の職員の年齢構成や若手職員のマネジメント能力の向上といった観点から、府の組織体制のあり方を検討します。また、引き続き、効率化に努めつつ、危機管理事象への適切な対応や内部統制の充実、知識・技術やノウハウの伝承といった新たな課題にも適切に対応できる組織人員体制の整備に向けた取組みを進めます。	総務部 人事局	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の職員の年齢構成等を踏まえた組織体制のあり方検討 ・新たな課題に適切に対応できる人員体制の検討 		 <ul style="list-style-type: none"> ・検討結果を踏まえた取組みの推進 	人員体制の検討状況等も踏まえ、引き続きあり方検討を進める
自律型「人材」の採用 (本文P62)	平成23年度の採用試験から取り組んでいる採用戦略に基づく職員の採用状況について、検証を行い、必要に応じて改善します。	総務部 人事局 人事委員会事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・より優秀な人材を獲得できる採用試験の実施 ⇒より優秀な人材を確保できるよう、採用試験について、試験内容の一部見直し等を実施(例：SPI3(総合能力試験)の導入など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施状況の検証(必要に応じ、随時見直し) 		
再任用職員の活躍の場づくり (本文P62)	再任用職員のもつ知識・技術やノウハウを活用できるような仕組みづくりについて検討します。	総務部 人事局	<ul style="list-style-type: none"> ・再任用職員の知識・経験の更なる活用 			

4. 具体的な改革の取組み

(3) 組織活力の向上 ①自律的な改革を支える体制の構築 (i) マンパワーを最大限発揮できる組織人員体制の構築

項目名	取組内容	担当部局・室	取組み状況	今後の予定(工程)		備考
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	
職員が働きやすい環境づくり (本文P62)	職員が働きやすい環境づくりとして、柔軟な働き方(時差勤務の弾力化など)、子育て中職員へのサポート、ワークライフバランスの推進などを検討します。	総務部 人事局 IT推進課 財務部 行政改革課	<p>・職員が働きやすい環境づくりとして、柔軟な働き方(時差出勤など)、子育て中職員へのサポート、ワークライフバランスの推進及びこれらを支援するICTの活用等のあり方を検討</p> <p>⇒・子育て支援の観点から、放課後児童クラブ等の送迎を行う職員に係る早出遅出勤務対象について、小学校3年生までを6年生までに拡大</p>		 <p>・検討結果を踏まえた取組みの推進</p>	

4. 具体的な改革の取組み

(3) 組織活力の向上 ①自律的な改革を支える体制の構築 (ii) 能力・モチベーションの向上

項目名	取組内容	担当部局・室	取組み状況	今後の予定（工程）		備考
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	
人材の育成 (本文P63)	実務経験を通じた能力開発(OJT)を中心に行うとともに、現場主義の人事配置等（人的マネジメント）に加え、行政課題の高度化、複雑化に対応するため、引き続き職員の専門的知識や経験を最大限活用した人事ローテーション、キャリアアップを行います。	総務部 人事局	<ul style="list-style-type: none"> ・適材適所の人事配置や研修等を通じた能力開発により、幅広い視野と専門領域を併せ持った職員を育成 			
			<ul style="list-style-type: none"> ・自律的なキャリア形成の支援策拡充（キャリアクリエイト制度の導入） <p>⇒平成26年度にキャリアクリエイト制度を導入し、平成27年度当初定期人事異動から同制度による人事配置を実施</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア形成の支援策実施（必要に応じ、随時見直し）




4. 具体的な改革の取組み

(3) 組織活力の向上 ①自律的な改革を支える体制の構築 (ii) 能力・モチベーションの向上

項目名	取組内容	担当部局・室	取組み状況	今後の予定（工程）		備考
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	
組織横断ネットワーク (本文P63)	部局長マネジメントによる部局間交流、職種間交流（勉強会、プレゼンテーション機会等）を通じ、能力の研鑽と幅広い視点・視野からの企画力、判断力等を高めます。	全部局	・部局長マネジメントによる部局間交流、勉強会やプレゼンテーションの機会などを通じ、能力の研鑽、幅広い視点・視野からの企画力等を養成	→		
実効ある提案制度 (本文P63)	職員提案による業務効率化の取組み等を組織的に共有し、業務へ反映する取組みとして、フォローアップや提案の実現を支援し、表彰等のインセンティブを導入することにより活性化を図ります。	財務部 行政改革課	<ul style="list-style-type: none"> ・職員提案の業務へ反映する取組みとして、フォローアップによる提案実現の支援、表彰等インセンティブを実施 ⇒・業務改善にかかる提案制度において、期間を定めて集中的に提案を募集し、表彰制度を導入 ・応募のあった提案内容をWEB上で公表、共有することを通じて、それぞれの職場の業務に反映 ・また、職員が直接知事へ提案することができる「知事への職員提案」制度を創設 ・提案のあった内容について、その実現の可能性や課題にかかる検証をサポート (提案数35件、検証対象17件) 	→		

4. 具体的な改革の取組み

(3) 組織活力の向上 ①自律的な改革を支える体制の構築 (iii) 知的ストックの活用 (ナレッジマネジメント)

項目名	取組内容	担当部局・室	取組み状況	今後の予定 (工程)		備考	
			平成27年度	平成28年度	平成29年度		
知的ストックの活用 (ナレッジマネジメント) (本文P64～65)	職員・組織のもつ知識・ノウハウやネットワークを組織全体で共有化し、横断的に活用することにより、能力育成をはじめ、効率的、効果的な業務遂行及び創造性の発揮につなげます。 併せて、チームワークを重視する組織風土へ変革していくことにより、組織全体の強みを束ね、総合力の向上をめざします。	総務部 IT推進課 財務部 行政改革課	<ul style="list-style-type: none"> ナレッジマネジメントの検討 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「しごとポータルサイト (仮称) 」 (マニュアル・通知など集約サイト) の構築、運用など、知識・ノウハウの承継 ○ ナレッジデータベース化 (アーカイブ) など庁内共有 ○ 電子会議などのバーチャルWGの活用 ○ アドバイザー制度の導入 (ICT環境等により、アドバイスを受ける仕組み) ○ 全部局の対外的ネットワークの活用 ⇒ 「しごとポータルサイト」の設置、運用 (利用者アンケート、デザインのリニューアル、検索機能の追加) ・全部局の対外的ネットワークの活用の取組みのひとつとして、「企業・大学と締結している連携協定一覧」を整理し、庁内共有 ・ナレッジデータベース化、電子会議、アドバイザー制度など、効果的なナレッジマネジメントの手法について、技術、経費・運用方法などを引き続き検討 ・職員提案の充実 職員提案のフォローアップによる提案実現の支援、表彰等インセンティブを実施 ⇒ 業務改善にかかる提案制度において、期間を定めて集中的に提案を募集し、表彰制度を導入 ・応募のあった提案内容をWEB上で公表、共有することを通じて、それぞれの職場の業務に反映 ・また、職員が直接知事へ提案することができる「知事への職員提案」制度を創設 ・提案のあった内容について、その実現の可能性や課題にかかる検証をサポート (提案数35件、検証対象17件) 			<ul style="list-style-type: none"> ・検討結果を踏まえた取組みの推進 	
							

4. 具体的な改革の取組み

(3) 組織活力の向上 ②業務改革の推進 (i) ICTの活用

項目名	取組内容	担当部局・室	取組み状況	今後の予定（工程）		備考
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	
オープンデータの提供 (本文P66)	府が保有するデータを二次的利用が可能な形で公開します。その取組みとして、利用者にわかりやすく提供するため、各部局の有するデータを整理して掲載するポータルサイトを開設し、府民が幅広く利用できるようにしました。今後、国などの広域における取組みへの参画とともに、データの充実等を図っていきます。	政策企画部 企画室	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンデータポータルサイトの運用 ⇒・ポータルサイトに掲載されたデータについて、随時更新を実施 ・国その他の広域における取組みに参画しながら、同サイトの改訂・拡充 ⇒・同サイトについてデータ量の充実、利用可能性の向上を図るべく検討 	→		
ビッグデータの活用 (本文P67)	国における議論の方向を注視しつつ、データ収集やリンケージ等活用に必要な仕組みや費用対効果、集約されたデータの活用可能性など、府として取り組むべき方向について検討を進めています。	政策企画部 企画室 戦略事業室	<ul style="list-style-type: none"> ・ビッグデータの活用事例について、費用対効果も含め研究 ⇒・ビッグデータの活用可能性について費用対効果、個人情報保護にも留意しつつ研究 	→		

4. 具体的な改革の取組み

(3) 組織活力の向上 ②業務改革の推進 (i) ICTの活用

項目名	取組内容	担当部局・室	取組み状況	今後の予定（工程）		備考
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	
マイナンバーの活用 (本文P68)	平成28年からのマイナンバー制度導入に向け必要なシステム基盤の整備を行うとともに、社会保障・税・災害対策分野でのマイナンバーの活用について、省令等や国の制度設計を踏まえて検討します。	総務部 IT推進課 財務部 行政改革課 府民文化部 府政情報室	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーの活用について、国の制度設計を踏まえて検討 ⇒・高等学校等への就学に要する経費の支弁に関する事務など、独自利用を行う事務を規定したマイナンバー利活用条例を平成28年1月に施行 ・マイナンバー制度に対応した庁内システム等の整備・情報連携の調整 ⇒・府庁内での管理番号と個人番号を紐付ける大阪府団体内統合宛名システムを構築(平成28年3月予定) ・マイナンバー制度導入に向けて、個人番号利用事務を専用ネットワーク内で行う等のセキュリティ対策を検討 ・特定個人情報(マイナンバーを含む個人情報)の適正な取扱いのための規定整備 ・マイナンバーの利用開始(平成28年1月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討結果を踏まえた取組みの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーを活用した情報連携を開始(平成29年7月) 	

4. 具体的な改革の取組み

(3) 組織活力の向上 ②業務改革の推進 (i) ICTの活用

項目名	取組内容	担当部局・室	取組み状況	今後の予定（工程）		備考
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	
ICT活用による業務改革（改善）の推進 （本文P69～71）	リモートアクセス機能の活用、情報の共有化（共有フォルダの有効活用）、無線LANの導入、タブレット端末の導入検討、庁内コミュニケーションツールの導入検討、業務システムのマネジメント、ICTに対応した人材育成などに取り組みます。	総務部 IT推進課 財務部 行政改革課	<p>【リモートアクセス機能の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モバイル端末と共にリモートアクセス機能の利用ルール等を整理し、利用拡大を図る <p>⇒・モバイル端末の使いやすさ向上のため、設定変更を実施（10月）</p>			
			<p>【無線LANの導入・検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震工事に合わせて大手前庁舎の整備を行う <p>⇒・平成27年度整備箇所について、当初計画どおり実施済み</p>			
			<ul style="list-style-type: none"> ・その他の庁舎については、整備を検討し、可能なものから順次導入 <p>⇒・出先機関のネットワーク再構築時の検討材料とするため、導入するとした場合に必要となる概算費用を算出（9月）</p>			

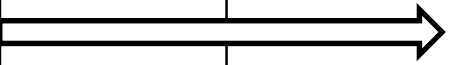

4. 具体的な改革の取組み

(3) 組織活力の向上 ②業務改革の推進 (i) ICTの活用

項目名	取組内容	担当部局・室	取組み状況	今後の予定（工程）		備考
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	
ICT活用による業務改革（改善）の推進 （本文P69～71）	リモートアクセス機能の活用、情報の共有化（共有フォルダの有効活用）、無線LANの導入、タブレット端末の導入検討 庁内コミュニケーションツールの導入検討、業務システムのマネジメント、ICTに対応した人材育成などに取り組みます。	総務部 IT推進課 財務部 行政改革課	<p>【タブレット端末】</p> <ul style="list-style-type: none"> 活用効果が見込める業務について先行して導入 ⇒効果検証を開始 <p>〔 ・14所属15台で試行開始(8月) ・導入所属に対する効果検証を実施(11月、平成28年3月予定) 〕</p>			
			<p>【庁内コミュニケーションツールの利用検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> 庁内コミュニケーションツール（インスタントメッセージ、ビデオ通話等）の利用手法等について検討し、利用を促進 ⇒利用を促進するため、活用サイトを開設(8月) <p>〔 利用方法、活用事例の紹介、FAQ などを掲載 〕</p>			
			<p>【システムマネジメント・人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各部局が有する情報システムのライフサイクル（企画、予算、調達、開発・構築、運用・保守等）に応じた助言・相談を行うことにより、最新の技術動向等に配慮しつつシステムの最適化に努める。併せて、助言・相談を通じて各部局のシステム担当職員にノウハウを伝えるなど、OJT、研修による人材育成を図る ⇒ICTのより適切な利用をめざし、現状システムの把握、予算や発注の最適化に努める取り組みを推進 <p>・人材育成PTを設置(平成28年3月予定)</p>			

4. 具体的な改革の取組み

(3) 組織活力の向上 ②業務改革の推進 (ii) 府民との対話・利便性の向上

項目名	取組内容	担当部局・室	取組み状況	今後の予定（工程）		備考
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	
府政広報の推進 (本文P72)	府の「戦略広報」の一環として、府民のみなさんの府政への親しみやすさと、参加意欲を高めるための有効な広報ツールとして、キャラクターを活用します。 そのため、府としてのメインキャラクター（も定やん）の設定や効果的な活用方を盛り込んだ「大阪府キャラクター広報方針」を策定し、戦略的な広報を行います。	府民文化部 府政情報室	<ul style="list-style-type: none"> ・「大阪府キャラクター広報方針」に基づき、府の主要な広報媒体・イベント・施策において、メインキャラクター「もずやん」を活用 ⇒ イベント等出演：約400回 ・メディア露出：約100回 ・ツイッターフォロワー数：約10,000 など 			 
			<ul style="list-style-type: none"> ・「もずやん」を軸とした民間企業等との連携による広報を展開する仕組みを検討、構築 ⇒ エースコック株式会社の「産経新聞大阪ラーメン」のパッケージに使用。なお、エースコックは、府政広報に協力する「もずとも」第1号として登録。 ※もずとも登録…3者 ・(一社)大阪府専修学校各種学校連合会の協力を得て、無償で「もずやん」の衣装を作成してもらい「おしゃれもずやんプロジェクト」を実施 ・りそな銀行キャラクター「りそにゃ」と『大阪「超」盛り上げ共同声明』を締結し、包括連携協定をPR。 ・米国総領事からの指名で、米国独立記念日イベントに特別ゲストとして招聘。国際的友好関係のPRに貢献。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「もずやん」を軸とした広報展開 		

